

県民・事業者の皆様へ

令和2年11月18日
愛媛県知事 中村 時広

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に関する お願いについて

このところ、県内で連日のように陽性確認が続いています。

10月中旬以降、首都圏や関西圏等の大都市から、徐々に地方に波及してきた感染拡大の波が、本県にも押し寄せている可能性があります。

これまでのところ、県民や事業者の皆様の御努力と、関係機関が一丸となった対処により、一つの感染が地域に次々と連鎖し、市中に感染が広がるような事態には至っておらず、新型コロナウイルスを過度に恐れて社会経済活動を一律に自粛する必要はありません。

しかし、これから一段と気温が低下し、空気も乾燥する中、特に年末年始にかけて、クリスマス、大晦日や初詣など、不特定多数の人たちが集まる行事や、普段会えない人たちが再会する機会が多くなり、忘年会や新年会など、飲食や飲酒を伴う会合も増えることから、新型コロナウイルスやクラスターの発生リスクが高まる状況となります。

そうした中で、重要になるのは、県民の皆様お一人おひとりが、今後の感染リスクの高まりに対する危機感を強めていただくことであり、日常生活での警戒レベルを一段上げていただくようお願いいたします。

特に、松山市での多数の感染事例が発生しています。松山市にお住まいの皆さん、勤務されている皆さんは、くれぐれもご注意をお願いいたします。今後、県内の他の地域へと感染が波及することを防ぐため、その他の地域の皆さまも、気をつけていただければと存じます。

前回もお伝えしましたが、「新型コロナウイルス感染症対策分科会」の政府への提言では、「感染リスクが高まる5つの場面」として、「飲酒を伴う懇親会等」、「大人数や長時間におよぶ飲食」、「マスクなしでの会話」、「狭い空間での共同生活」、「居場所の切り替わり」が挙げられています。